

葡萄	懇ろに針金細工葡萄棚	2019. 8.24	葡萄	葡萄棚の下で昼寝をしてみたし	2020. 7. 7
	縦横に針金張つて葡萄棚			葡萄棚の下で昼寝でもするか	2020. 7.18
	針金の縦横無尽葡萄棚			昼寝でもするかや葡萄棚の下	
	<u>針金をきりりきりりと葡萄棚</u>	2019. 8.25		昼寝でもどうぢや葡萄棚の下	
	針金の太く抜れて葡萄棚	2020. 7. 7		昼寝なら、、、葡萄棚の下	
	針金の太き抜れも葡萄棚			葡萄棚の下を借りたる昼寝かな	
	針金の遅しき張り葡萄園			葡萄棚の下に主の昼寝かな	
	針金の張り遅しき葡萄園	2020. 9.16		葡萄棚の下に昼寝の葡萄守	
	<u>針金の遅しき張り葡萄棚</u>	2020. 9.22		葡萄棚の下に昼寝の翁かな	
	<u>葡萄まだ小文字のoの大きさに</u>	2019. 8.25		葡萄棚の下に昼寝の老一人	
	葡萄なき葡萄園より盆地見ゆ	2019. 8.25		香にまみれ昼寝は葡萄棚の下	
	一望に盆地の灯あり葡萄園			その下に昼寝の椅子が葡萄棚	
	盆地の灯静かに消えて葡萄園			友だちと昼寝は葡萄棚の下	
	盆地の灯静かに消ゆる葡萄園			友だちと二人の昼寝葡萄棚	
	盆地の灯静かに消ゆる葡萄かな			友だちと葡萄の園に昼寝して	
	盆地の灯いつしか消ゆる葡萄かな			友だちと葡萄の園に昼寝かな	
	<u>盆地の灯ばらばら消ゆる葡萄かな</u>	2020. 9.17		友だちと葡萄畑に昼寝して	
	<u>砂時計の砂の静けさ葡萄垂る</u>	2019. 8.25		友だちと葡萄畑に昼寝かな	
	砂時計のくびれを落る葡萄かな	2020. 9.18		昼寝ならいつかは葡萄棚の下	
	種と皮と骨の残りし葡萄かな	2020. 7. 7		昼寝ならもとより葡萄棚の下	
	骨と皮と種の残りし葡萄かな			昼寝でもいかがと葡萄棚の下	
	角のごとく骨のごとくに葡萄の柄	2020. 7.20		昼寝でもどうぢやな葡萄棚の下	
	葡萄食ひ尽し骨組残りけり	2020. 9.16		食べごろの葡萄畑に昼寝して	2020. 9.17
	食べ終へて骨組残る葡萄かな			食べごろの葡萄の垂るる昼寝かな	2020. 9.22
	<u>食べ終へて骨格残る葡萄かな</u>	2020. 9.18		食べごろの葡萄の下に昼寝かな	
				葡萄棚のよき香よき影昼寝かな	
				広々と昼寝は葡萄棚の下	
				貸し切つて昼寝は葡萄棚の下	
				<u>広々と主の昼寝葡萄園</u>	
				<u>恋人と葡萄の園に昼寝して</u>	
				紫も緑もありて葡萄なり	2020. 7. 8
				<u>紫も緑も黒も葡萄なり</u>	2020. 7.18

葡萄	一粒の葡萄を垂るる露しづく 一粒の葡萄をたるる露しづく ひと粒の葡萄をたるる露しづく ひとつぶの葡萄をたるる露しづく <u>冷蔵庫を出でし葡萄の露まみれ</u> 葡萄房より一粒の露雫 露しづく葡萄の房を伝ひけり 手に取れば葡萄の房の雫かな 手に取りて葡萄の房の雫かな ひとしづく葡萄の房を伝ひけり ひとしづく葡萄の房をつたひけり ひとしづく葡萄の房を伝ひ落つ 手に持つて葡萄の房の雫かな <u>葡萄より露一粒の伝ひ落つ</u> 伝ひ落つ葡萄の露の一雫 落ち行くは葡萄の露の一雫 <u>夜空より葡萄の露の一雫</u> 夜空より葡萄の房の濃紫 夜空より葡萄滴る濃紫 夜空より紫濃ゆき葡萄垂る 夜空より紫垂るる葡萄かな <u>夜空より紫紺滴る葡萄かな</u>	2020. 7. 18	葡萄	葡萄園閉ざせしころの山の色 葡萄園閉ざせば雪の気配あり 園閉づるころには雪か葡萄園 園閉ざすころには雪か黒葡萄 園閉ざすころには雪か葡萄狩 <u>園閉ざすころには雪か葡萄村</u>	2020. 9. 17 2020. 9. 19 2020. 9. 20
	<u>紫の雨に煙れる葡萄園</u> <u>板のごと雨に叩かれ葡萄棚</u> <u>紫の雨に煙るや葡萄園</u>	2020. 7. 18 2020. 9. 19			
	二三粒葡萄が浮けり洗桶 二三粒葡萄が浮きぬ洗桶 二三粒葡萄を浮かべ洗桶 二三粒葡萄が残る洗桶 二三粒葡萄が洗桶の底 二三粒葡萄残りし洗桶 <u>二三粒葡萄沈みし洗桶</u>	2020. 9. 7			
	<u>灯を少し暗くして食ふ葡萄かな</u> <u>夏は西瓜秋は葡萄の種を吐き</u> <u>黒雲の如き葡萄が皿の上</u>	2020. 9. 7 2020. 9. 8 2020. 9. 16			